

沿 革

今回、ホームページを改編するに至り、私個人の歴史を語る必要に接し、簡単ではありますが申し述べたいと思います。

私の父、定夫は大正三年生まれで、三黄通運株式会社という会社の創業者です。添付の社史では、昭和23年創業ということになっておりますが、昭和15年にはその前身があったと聞き及んでおります。大阪窯業セメント（現在の住友大阪セメント）の大正工場から現在の梅田駅までを掘割（運河）を使って、^{はしけ}（運搬船）で樽詰めセメントを輸送し、梅田駅から鉄道で各地へ輸送していた時代のことです。

戦後、父はこの梅田駅の限定免許（セメント限定）から一般免許を取得することに成功し、日本通運と並んで、大阪合同通運、センコー運輸、三黄通運の三社が梅田駅での発送、到着業務を請け負うこととなります。また、大阪窯業セメントは大阪セメントと改名し、滋賀県伊吹町に新工場を建設します。父はこの新工場での輸送業務を新たに請け負うことになり、この事業は今でも、伊吹にて続いております。

このように三黄通運は戦後復興の恩恵をうけて大発展を遂げますが、詳しくは「三黄通運株式会社20年の歩み」をご一読ください。

さて、時は流れて、鉄道貨物やセメント需要のその後は、皆さまもご存じの通りです。三黄通運は昭和60年に梅田駅の業務を撤退します。

私にはからずも、昭和61年から三黄通運の社長をお受けすることになり、平成15年まで努めさせていただきました。その後、私は三黄通運を離れてラボリス株式会社を創業することになります。ラボリス株式会社が軌道にのった頃、私はまた平成28年に三黄通運の持ち株会社である福元株式会社の代表取締役としてもどってまいりました。

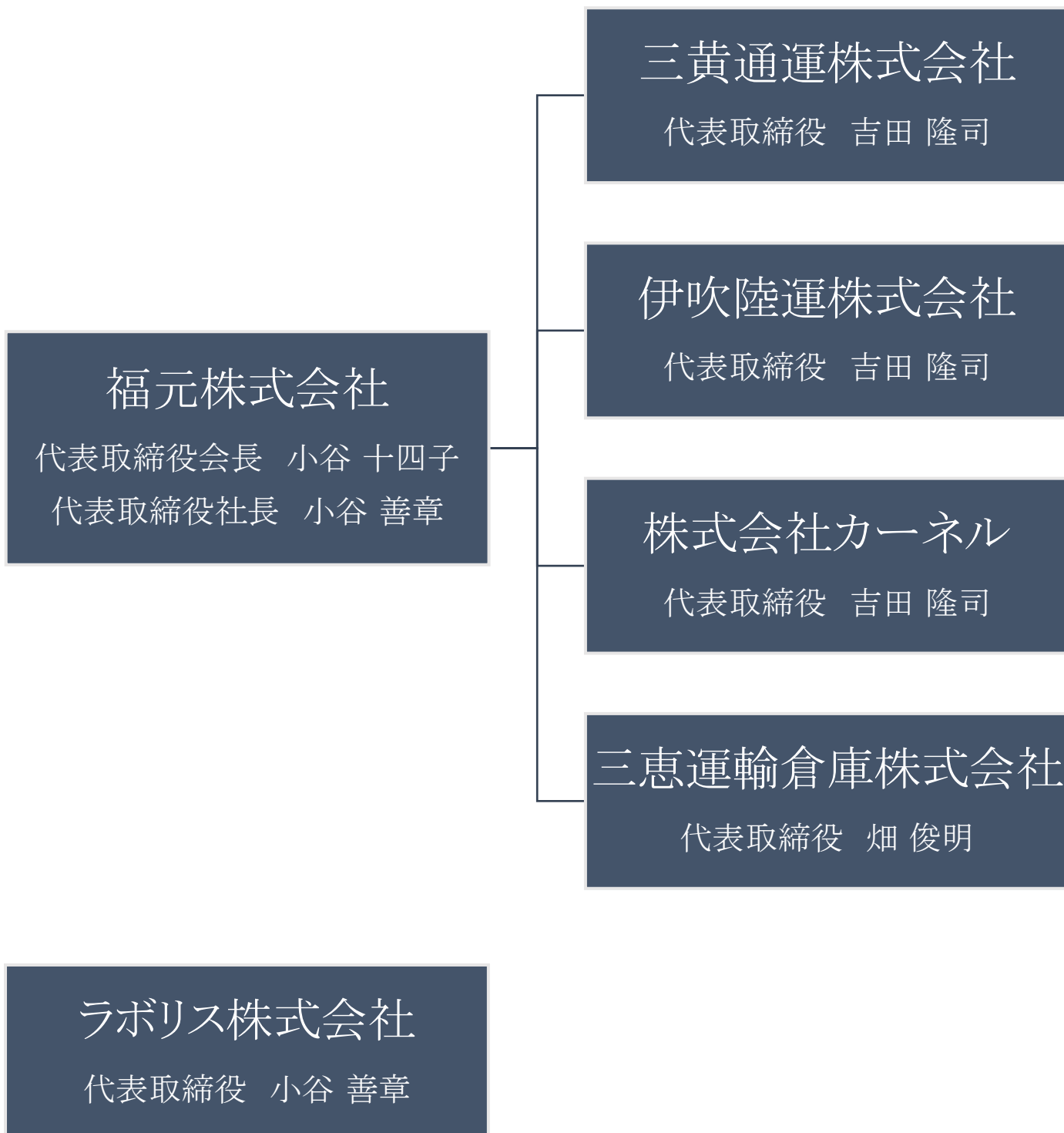
これを機にあらためていままでの皆様とのご縁をかみしめ、感謝の言葉にかえさせていただきます。また、下記に現在の福元を持株会社とするグループの全体の組織図を載せております。ご一読いただければ幸いです。

令和三年六月

小谷善章

福元グループ

組織図



福元株式会社

- 〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目1番27号
桜橋千代田ビル10階
- 不動産の賃貸

三黄通運株式会社

- 〒521-0314 滋賀県米原市春照1901番地
- セメント輸送、砕石の出荷業務

伊吹陸運株式会社

- 〒521-0244 滋賀県米原市大野木1749番地
- セメント輸送

カーネル株式会社

- 〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目1番27号
桜橋千代田ビル10階
- セメントサービスステーションの管理業務

三恵運輸倉庫株式会社

- 〒569-0012 大阪府高槻市東天川3丁目28-18
- 住宅の部材輸送及び上棟工事